

習熟度別クラス編成制度について

習熟度別クラス編成制度を以下のとおり定めます

1. (定義)

年齢、学年、経験年数に関係なく、現時点でのサッカースキルとスクールに対する取り組む姿勢をコーチが評価し、段階分けしたクラス編成を「習熟度別クラス編成」とする

2. (対象)

習熟度別クラス編成を適用するのはワセダクラブサッカースクールの「標準クラス」に所属する原則として小学校1年生～6年生を対象とする

3. (背景、狙い)

スクール会員のクラス分けに際し、学年別編成ではクラス内レベル差が顕著となり指導品質低下を招く原因の一つとなっていた。昇格を前提とした習熟度別編成により、初心者の入りやすさ、全体の底上げ、上達者の引き上げを同時に実現できる。

4. (段階数)

以下の通り3つのクラスに分ける。人員状況によりクラス内で体格や学年で便宜的に複数に分けることはある

- 標準「A」クラス … 中級者相当（一定以上のスキルを有している、上達に対する意欲が高い、スクールに取り組む姿勢が模範的ななど複数項目により評価）
- 標準「B」クラス … 初級者相当（一定以上サッカーのルールを理解している、コーチの指示を理解し実践できる、サッカーに楽しく取り組んでいるなど複数項目により評価）
- 標準「C」クラス … 初心者相当（これからサッカーを始めるというレベル、ボールフィーリングや基本的なルールを実践しながら覚えていく）

5. (昇格のタイミング)

担当コーチと総合コーチの複合的視点で月に1回評価し、総合判断で昇格相当者を決定する

6. (昇格手順)

- ① 前月末に昇格候補者の有無を担当コーチにヒアリング
- ② 1, 2週目で総合コーチやマネージャー含め最終検討
- ③ 2週目終了後本人及び保護者の方に昇格を打診
- ④ 3, 4週目に新クラスでのトレーニングを体験し、本人及び保護者の方が判断
- ⑤ 昇格の場合、翌月1週目より所属変更（月謝に変更がある場合はこの時点で変更）
- ⑥ 残留を選択の場合、「昇格相当者」として本人及び保護者の意思決定次第で昇格を再検討する。再検討の結果昇格を認められた場合、翌月1週目より所属クラス変更

7. (細則施行)

この細則は連絡網及び公式ホームページでの告知をもって施行とする

初施行日：平成 28 年 4 月 1 日

平成 28 年 5 月 30 日